

## 今冬の気象状況及び除雪作業等について

### 1 気象状況

- ・12月18日午前5時までの札幌管区気象台の24時間降雪量は55cm。(1999年の統計開始以降最多、去年より一ヶ月早く積雪が50cmに達した)
- ・1月11日(火)～12日(水)にかけて、急速に発達した低気圧が通過している影響で北海道内は大荒れの天気となり、札幌においても、特に湿った重たい雪が降り大雪となった。(13日午前9時までの2日間の降雪量は35cm)
- ・13日も発達した低気圧の影響で断続的に雪が降り、札幌管区気象台によると、最低気温は全10カ所の観測地点で3月下旬から4月中旬並みとなり、12日に続いて湿った雪が降った。(14日午前9時までの24時間降雪量は11cm)
- ・今日(1月14日)時点で、大雪警報が2回(12月17日、1月1日)、暴風雪警報が1回(1月12日)発令されている。
- ・今日(1月14日)までの累計降雪量は、南区を除く9区において5年平均を上回っている状況であり、厚別区においては5年平均を52cm上回っている。
- ・今冬は年明け以降、真冬が続いており、積雪深が低くなりづらいこともあり、全ての区で5年平均を上回っている状況。特に北区、厚別区では100cmを上回っている。

○累計降雪量及び積雪深(1月14日9時現在)

(cm)

土木センター		中	北	東	白	厚	豊	清	南	西	手
累計降雪量	R3	199	281	248	221	256	217	216	200	246	237
	5平	188	228	214	187	204	172	186	204	238	180
	差	+11	+53	+34	+34	+52	+45	+30	-4	+8	+57
積雪深	R3	59	103	88	83	105	95	94	79	88	79
	5平	42	51	47	36	40	36	43	43	54	43
	差	+17	+52	+41	+47	+65	+59	+51	+36	+34	+36

### 2 除雪・排雪の状況

- ・新雪除雪については、1月11日からは3日間連続で、市内ほとんどの路線において実施している。
- ・運搬排雪については、1月5日から作業を実施しており、幹線道路等の対象路線約1,600kmの内、1月13日現在で270km(約2割)程度実施済み。  
※作業回数等については裏面参照。

### 3 市内の交通状況(14日15時現在、HPで確認)

- ・中央バスの8路線で運休、35路線で一部運休が発生しており、JRバスの27路線で運休、6路線で一部運休が発生している。
- ・市電については、定刻通り運行中。

## 【資料 1】

○除雪・排雪の作業状況（1月14日9時現在、速報値）

	車道除雪工		拡幅除雪工	歩道除雪工	運搬排雪工	
	幹線道路	生活道路			計画排雪	通学路排雪
R3	10.5回	7.6回	1.4回	8.6回	240.0 km	30.0 km
R2	6.9回	4.8回	0.5回	6.0回	31.9 km	9.2 km
差	+3.6回	+2.8回	+0.9回	+2.6回	+208.1 km	+20.8 km